

(別紙1)

「高円宮殿下記念地域伝統芸能賞」、「地域伝統芸能大賞」 および「地域伝統芸能奨励賞」表彰制度の概要

1. 沿革

一般財団法人地域伝統芸能活用センターでは、地域伝統芸能の活用を通じ、観光や地域商工業の振興に多大な貢献をしたと認められる団体や個人を顕彰するため、平成5年に「地域伝統芸能大賞」を、14年に「地域伝統芸能奨励賞」を、15年に「高円宮殿下記念地域伝統芸能賞」を制定し、それぞれ表彰を行ってきている。

2. 各賞の概要

「高円宮殿下記念地域伝統芸能賞」

地域伝統芸能の保存と継承に寄せられた高円宮殿下の御遺徳を後の世に永く伝えるために平成15年に創設された賞で、特に地域伝統芸能の保存、継承及び活用に抜きん出た功績の認められる団体や個人に対して授与される賞。

「地域伝統芸能大賞」

多年にわたり、地域の民衆の生活の中で受け継がれ、当該地域固有の歴史、文化等を色濃く反映した地域伝統芸能等の活用を通じ、観光又は商工業の振興に顕著な貢献が認められる団体や個人を表彰することを目的に、平成5年に創設された賞で、次の4部門がある。

保存継承賞：地域伝統芸能等の実演に係わる団体又は個人

活 用 賞：地域伝統芸能等を活用した行事の実施主体

支 援 賞：衣装、用具等の製作、人材等の確保に係わる団体又は個人

地域振興賞：その他顕著な貢献のあったもの

「地域伝統芸能奨励賞」

地域に伝わる伝統芸能の技の継承のために日頃から地道な努力と研鑽を重ねている将来有望な新人等を発掘し、激励することを目的に、平成14年に創設された賞。